

# 熊本ワインファーム株式会社 様

## 農園管理アプリで補助金対応の負担を大幅削減！契約農家への適正支給を実現

### データにもとづいて生育変化や兆候を把握し、生産性と品質を高める栽培指導・対策を実現

熊本ワインファームでは、山鹿市菊鹿町にある自社農園と契約農家の約30カ所の畑でブドウを栽培し、ワインの醸造・販売を行っている。同社は全畑を毎月巡回し、現場の状況を紙にメモしていたが、破損や情報精度の低下、管理負荷が課題だった。また、同社は契約農家へ補助金を支給しているが、紙記録では畑ごとの実績把握が難しく、公平な支給や行政申請に向けた情報整理に手間がかかっていた。そこでアステリアパートナーの株式会社システムフォレストがPlatioで「ブドウ農園管理アプリ」を作成し、生育状況や農薬散布実績を正確に記録。情報精度向上とペーパーレス化に加え、実績にもとづく補助金支給と申請業務の効率化を実現している。さらに、蓄積データをもとにした栽培指導や対策が可能となった。

#### 課題・目的

- 紙の記録は雨や汗で破損しやすく、巡回後の記録では抜け漏れも生じやすいため、情報精度に課題がある
- 契約農家へ農薬費を一律で補助しているが、過不足が生じるため実態に即して支給したい
- 記録のデータ化や再整理に手間がかかり、補助金支給や行政への申請などの事務負担が大きい
- 過去履歴を確認しづらく、生育変化を踏まえた栽培指導や対策が困難

#### 選定ポイント

- オフライン環境でも入力が可能で、電波状況が不安定な畑でも利用できる
- 契約農家や農薬名はリストより選択するだけで入力ができ、現場の記録負担を軽減できる
- 写真と畑データを紐付けて保存でき、現場の状況を直感的に共有できる
- 入力項目の設定や変更が簡単で、現場の運用に合わせてアプリを最適化できる

#### 効果

- その場でアプリから素早く正確に記録でき、情報品質が向上。記録工数も大幅に削減
- 農薬散布実績を正確に把握でき、補助金の円滑かつ適正な支給を実現
- アプリで報告した記録をCSV出力で活用し、補助金支給や行政申請に向けたデータ化や整理工数を削減
- 過去履歴の比較が容易になり、生育変化や病害虫の兆候把握が迅速化。栽培指導や対策精度が向上



**ワンタップで簡単入力**  
生育状況や農薬散布の記録をワンタップで入力



**リスト選択で入力ミスを防止**  
訪問した契約農家や畑はリストより選択



**写真で現場の様子を記録**  
畑の様子は一目で分かる写真で記録



記録負担が減少し、農家との対話や関係構築へのリソース集中が可能になった

#### ユーザーのひと言



以前の巡回記録は紙に自由記述で残しており、何をどう記録すべきかが記録者に委ねられていました。そのため業務の標準化が進まず、ベテランに頼らざるを得ない場面も多かったです。Platioでは入力項目が整理され、写真も含めて記録できるため、誰が記録しても同じ質で業務が進められます。若手育成にもつながる大きな成果です。今後もアプリを活用して蓄積された多くのデータを有効活用したいと考えています。気候変動で過去の経験が通用しにくい時代だからこそ、今後は蓄積したデータを分析し、生育計画の最適化や病害虫の早期発見など、データ活用型の農業へ進化させていきたいと考えています。

熊本ワインファーム株式会社 製造部 取締役部長 西村 篤 氏

#### User Profile

KUMAMOTOWINE FARM

所在地：熊本市北区和泉町字三ツ塚168-17

会社概要：1999年創業。熊本市街地にも近い「準アーバンワイナリー」。熊本県産ブドウ、日本産ブドウでワインを醸造している。

URL：https://kumamotowinefarm.co.jp/